

2022年
(令和4年)

CSR活動報告書

Comment

2022年は持続可能な社会形成のため、「行動するひとづくり」を意識して取り組んだ1年でした。
これからも社会・経済・環境に目を向け、当社のSDGs宣言に基づき、さらに社会に対応する企業を目指してまいります。



■ 従業員のために

1. 人材育成・教育（社内教育）

毎月1回、技術顧問から橋梁工学の基礎講座、資格取得の支援指導を継続して実施しています。勤務時間内に演習時間を設け、資格取得に向けてサポートも継続中。
2022年は、下記の資格取得に向けて挑戦いたしました。

- ・技術士一次試験 ・コンクリート診断士 ・土木鋼構造診断士 ・コンクリート技士
- ・測量士補 ・コンクリート製品検定(上級・初級) ・CSR検定2・3級

2. 人材育成・教育（外部研修）

今年は延べ84回(7回以上/人)、外部講習(オンラインセミナー含む)に参加しました。

◎社外交流イベント

FC岐阜のイベントに取引先様(建設コンサルタント)とコラボ企画として、一緒に出展しました。当社は災害を絡めた企画として、AR技術で岐阜の水害をスマートフォンで学ぶ、土のう作りを多くの方に体験していただきました。

従業員の声

防災をテーマにソフト面、ハード面から多くの方々に体験していただきました。実物の土のう作りや土のうをスマートホンの画面にAR(拡張現実)化して、自宅への浸水を防ぐために何個の土のうが必要とされるかを見ていただき、防災への意識を高めてもらいました。体験した方々と防災関連についてお話をさせていただくことで、私達も情報をいただきとても有意義な時間を過ごさせていただきました。

◎社外研修

異業種体験として、「体験農園みとか」様にご訪問させていただきました。地域活性化やSDGsに関する話をお聞かせいただきました。また、若手社員同士で日常業務について発表。最後にいちご栽培の作業を教えていただきました。

従業員の声

みとかさんができるまでの過程や地域活性化について、とても貴重なお話を聞かせていただきました。農業体験をさせていただいているときも、いちごの育ち方や美味しいいちごの見分け方などたくさんのお話を聞き、みとかにかけの思いをととても感じました。社外研修を通して、今しているお仕事にさらに情熱を注ぎながら頑張ろうと思いました。

3. 社員の健康管理

引き続き、社員とその家族の健康増進に取り組んでいます。よりよい制度となるように、取捨選択しながら柔軟な体制を継続しています。

左：音楽レクリエーション 右：リフレッシュタイム ▶

4. 認定企業

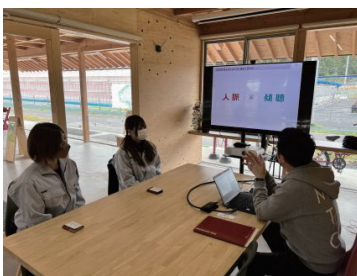
企業の成長と共に、人の成長を意識した事業活動が伝わり、2022年は下記の認定をいただきました。

- ・健康経営優良法人2022(中小規模法人部門)/日本健康会議
- ・名古屋市ワーク・ライフ・バランス推進企業(更新)/名古屋市
- ・愛知県SDGs登録証/愛知県
- ・なごやSDGsグリーンパートナーズ/名古屋市
- ・名古屋市SDGsプラットフォーム会員/名古屋市

左：健康経営優良法人2022 右：愛知県SDGs登録証 ▶

従業員の声

テキストを読むだけではなかなか頭に入らなかったが、顧問の講義でイメージを描いて勉強していく方が頭に残りやすいです。専門誌も今までより理解が深まって、疑問や質問に繋がるようになりました。今までは曖昧だったことが理解出来るようになると嬉しいですね。



▲ 上：FC岐阜イベント出展
中・下：異業種体験(体験農園みとか)



■ お客様のために

1. 技術研鑽

お客様満足度の向上を通じて社会貢献することを念頭に置いて、日々研鑽を積み重ね、技術力の向上に努めています。
建設現場、業務毎・各スキルのOJTを実施し、社員の技術力向上に努めています。

2. BIM/CIM・XR 関連事業の推進

BIM/CIMモデルを活用した施工管理や視覚化による効果など、幅広いシーンでのサービスを提供しています。また、取引先企業様で勉強会の講師も実施しました。
昨年導入した3Dプリンターは増設し、各方面から製作依頼が増えています。



▲ 左：現場見学 中：MR事例 右：BIM/CIM講師

■ 地域社会のために

1. 地域学校への出前講座

小学校で「AR(拡張現実)授業」、高校で「キャリア講座(社会人として大切なこと)」を行いました。



▲ AR授業(小学校)

従業員の声

小学生に授業する貴重な機会にもなり、建設業の方向けでなく、一般の小学生向けに内容を考えることでどうしたらARの魅力が伝わるのかを考え、自分自身をプロモーションするいい経験にもなりました。また、先生方や生徒さんとの交流で、ARの認知度やiPadがどれだけ普及しているのかを知るいい機会にもなり、今後に生かして行きたい。

2. 職場訪問の受け入れ

中学生、高校生の職場訪問を実施しました。それぞれ「職業、SDGsについて」「橋、XRについて」の話をしました。



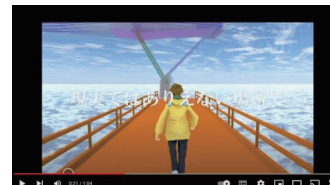
▲ 職場訪問(中学生)

従業員の声

短い時間のなかで、橋・SDGsについて学んでいただきました。かみ砕いた説明や言葉の選び方など相手に理解してもらえる伝え方とはなにかを考えることができ、私自身勉強になりました。説明後、社内見学の際「これは、さっきの●●ですか？」と理解できた様子をみられ嬉しかったです。

3. インターンシップ（大学生）

情報系学部を専攻している学生さんに、「VRルーム」の製作をしてもらいました。土木系学部を専攻している学生さんに実務など幅広く業務のお手伝いをしてもらいました。



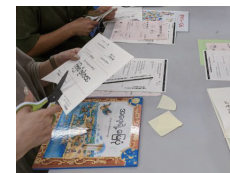
VRルームの製作 ▶

4. SDGs 関連の取り組み

◎古着でワクチン

◎絵本プログラム

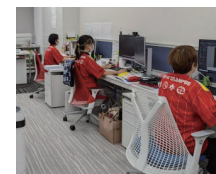
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会が毎年実施している絵本を届ける運動に本年も参加することができました。
読み書きができない、絵本を読んでもくれる人がいない子どもたちへ、絵本を手にする機会のお手伝いをしました。



◎SDGs交流イベント

◎ブックサンタ

パートナー書店で子どもたちに贈りたい本を購入、レジでその本を寄付すると、全国の子どもたちに「サンタクロースから本が届く」というチャリティプログラムです。全員で書店に出向いて、本の選出をしました。



▲ 左：FC岐阜への協賛 中：スタジアムARの製作 右：鯨の大祭典への協賛



杉山設計事務所
Sugiyama Bridge-Design Office

〒460-0008
名古屋市中区栄2丁目12番12号 アーク白川栄ビル4F
TEL:052-265-8681 FAX:052-265-8682 http://s-pec.jp

CSR活動についての
詳しい情報は
こちらから

